

ツナガリウォーク in ヨコハマ 2018 開催報告書



一般社団法人ヨコハマプロジェクト

- 概要
- イベント実施結果
- 実施内容の紹介



イベントのコンセプト「つながり」

ツナガリウォーク inヨコハマ 2018 概要

- 目 的
- 一般市民、障がいのある人との交流機会
 - 障がいのある人と同じ体験をし、その能力や特性を知る
- 2018年テーマ
- 「ツナガリ、未来に向かって、共に歩む」
- 開催概要
- 日 程 : 2018年4月29日(土) 11:00~15:00 小雨決行
 - 場 所 : 山下公園
 - 参加人数 : 3000名(目安) 2017年開催実績 2,500人超。
 - ・首都圏を中心とした障がいのある子どもおよびその家族
 - ・交流に関心のあるご家族
 - ・ダイバーシティや異文化交流に関心のある社会人、学生
 - ・ボランティア、NPO法人、福祉、医療系
 - 後 援 : 2018年1月より順次申請開始 2017年と同様の後援を取得予定
(2017年実績) アイルランド大使館/ 神奈川県/ 横浜市健康福祉局 / 横浜市教育委員会 / (有)横浜市社会福祉協議会 / (公財)日本ダウン症協会 / 他
 - 参加費 : 無料 <ツナガリTシャツ> 事前・当日販売 (福祉施設に委託したコラボレーション)



2018 年イメージカラー ▶

2020年のパラリンピックを応援する意味をこめ、今年から3か年でリングを構成するカラーの一つずつ、「イベントメインカラー」として採用します。

※公園内約1kmのウォーキングに加えて、ワークショップなどのアクティビティや、各種団体によるダンスや音楽などのステージパフォーマンスなど、参加者が楽しめる企画を予定しています。

ヨコハマ プロジェクト

ツナガリウォークinヨコハマ開催の主な結果

参加者へのインパクト			社会への発信
参加者数	参加者構成*	参加者満足度*	メディア掲載数
6,000+α	3 : 7 当事者+家族 : 一般	98%	3件
関係者の方々による協力			
関与した団体総数	新たに関与した団体総数	ボランティア数	クラウドファンディング
57団体	18団体	約200人	220,000円



ツナガリウォークinヨコハマ開催内容 紹介

昨年からもう一步踏み込んだ試みーイベント着実な運営と広がりー

- これまでのイベント規模拡大路線を継続できるよう、イベントへの関わり方の選択肢を広げる
→ 神奈川県との共催
- 障がいのある方々との交流機会や接点を増やせるよう、障がいのある方が働く福祉施設や団体とのコラボレーション拡大に取り組んだ
→ 物品販売、有償ワークショップの採用
- つながりを大切にする
→ これまでイベントに関わっていただいた各団体様にも引き続き協力いただいた
- 数千人規模のイベントを貫徹できるだけの力を備える
→ 地域でイベント運営を行うNPO法人アークシップの指導と協力を受けた

● 当事者支援様とのつながり

より多くの当事者およびご家族に参加いただけるよう、地元の当事者の会とのコラボレーション「ツナガリウォークinヨコハマ アンバサダー制」を採用。2度の説明会を開催。

● 協賛団体様とのつながり

団体様内部での協力いただける方を募るための説明会を開催。



ヨコハマ プロジェクト

より広く、しかし、イベントにこめた思いを知っていただくための取り組み

ただ広くにわたり知っていただくことより、イベントにこめた思いを知っていただける協力を国内外から得ました。

【地元の後援】

神奈川県教育委員会、横浜市健康福祉局、横浜市教育委員会、横浜市社会福祉協議会、FMヨコハマがツナガリウォークinヨコハマを後援。

【医療界からの応援】

神奈川県子ども医療センターのブログで数回にわたりツナガリウォークinヨコハマが掲載

追体験させていただいた感じがありがとうございます。

ゴールデンウィークの初日。観光客も多い山下公園でこういうイベントをシェアしてくれるところがヨコハマらしさにも感じました。

がんばれ!!小さき生命 (いのち) たちよ から抜粋

【知事のメッセージ】神奈川県知事が、記者会見で、ツナガリウォークinヨコハマ共催に言及



平成30年4月26日 神奈川県知事 定例記者会見

【ダウン症分野の世界的著名医師であるブライアンスコット氏からの応援メッセージ】

あなたが歩く時、それはダウン症のある家族だけのために歩くのではない。

あなたが、学校の先生のために歩けば、先生は、自分の生徒の隠れた能力に気づくようになるでしょう。

あなたが、政策立案者のために歩けば彼らは社会に存在する障壁を取り除こうとするかもしれません。

あなたが近所の人や友人のために歩けば、彼らは社会のインクルージョンを歓迎するようになるかもしれません。

ダウン症のある人が世界を変えていけるよう、心底から変わるべくあなたは歩くのです。

国際社会

メディア掲載

- ・ 時事通信ウェブ版
- ・ ヨコハマ経済新聞 掲載

地域との
コラボレーション

※メディア以外にも、参加された方やイベントに共感された方々がブログ等でツナガリウォークinヨコハマを取り上げてくれました ♪

There are no strangers, only friends we have not met yet.

ダウン症のある人との出会いをきっかけに始まった、みんなで一緒に歩くイベントです。
障がいのある人もない人も同じ体験を通してつながりともに楽しい時間を過ごしましょう。
だれもが参加でき、多様性を体感できる機会です♪



※写真：バディウォーク in ヨコハマ 2017

ツナガリウォーク

Tsunagari Walk

in YOKOHAMA

2018

2018 4.28 11:00~

誰でも参加OK!

横浜・山下公園・おまつり広場

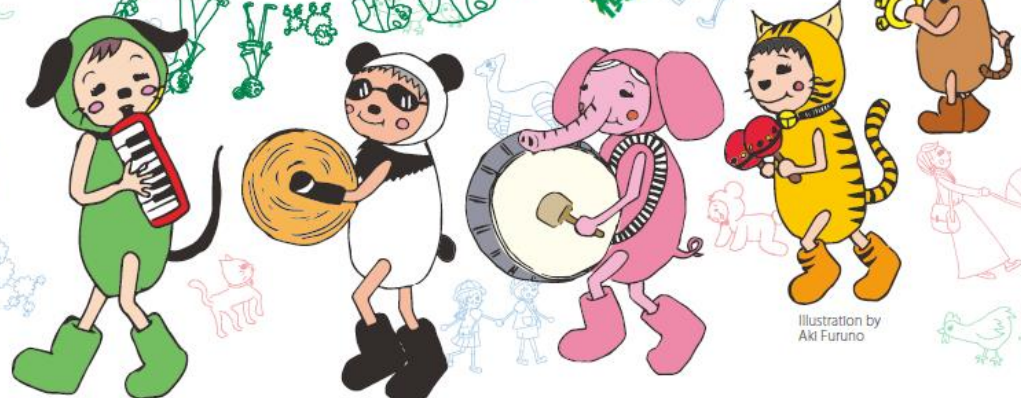


Illustration by Aki Furuno

開催によせて



神奈川県知事
黒岩 祐治

本日は「ツナガリウォーク in ヨコハマ 2018」を開催できますことを、大変うれしく思います。

開催にあたり、御協力くださいました関係の皆様には、厚くお礼申し上げます。

平成 28 年 7 月、県立の障害者支援施設「津久井やまゆり園」で大変痛ましい事件が発生しました。県では、このような事件が二度と繰り返されないよう、強いメッセージを発信していくため、同年 10 月に県議会とともに「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定し、その理念の普及に努めています。

みんなで一緒に歩き、さまざまな人々との繋がりをを感じるツナガリウォークは、憲章の理念の実現に向けた大変有意義なイベントであり、本県も共催しています。イベントを通じて、「誰もがその人らしく暮らすことができる地域社会」が実現されることを期待しております。



横浜市長
林 文子

「ツナガリウォーク in ヨコハマ 2018」の開催、誠におめでとうございます。昨年に続き、この横浜

で第 4 回が開催されますこと、心からお慶び申し上げます。

障害のある人もない人も、ともに歩くという体験を通してお互いを知り合い、認め合うことを目的としたこのイベントが、港町として、様々な文化や人々との交流を通じ発展してきたこの横浜で開催されますことを、大変意義深く感じています。

開催にあたりご尽力いただきました皆様へ、改めて深く敬意を表します。

この素晴らしい取組を通して、新たなつながりが生まれ、多様性を認め合う社会が横浜から全国へ広がることを願うと共に、ご成功を心から祈念いたします。

主催者挨拶



一般社団法人ヨコハマプロジェクト代表
近藤 寛子

本日は、ツナガリウォーク in ヨコハマへようこそお越しくいただきました。

今回で、4 回目のウォークイベントを迎えることができました。参加して下さる皆様、協力して下さる各団体の皆様のお陰です。心からお礼申し上げます。

皆さまとつながり未来へ歩むことをモチーフに、今年はイベント名称に「ツナガリウォーク」を取り入れました。例年の山下公園内のウォークやつながりフォトのほかに、たくさんのステージ、アクティビティ、販売、展示がございます。

ふれあい、楽しいひとときを一緒にすごしましょう!



11	開会 11:10~11:25 オープニングジャズ演奏 横浜国立大学ビッグバンド (Second Wind Jazz Orchestra)	11:30
12	11:50~12:00 ティアダンス お茶の水女子大学(Morning Diamonds) 12:02~12:12 ティアダンス 横浜国立大学音楽校 ティアダンス部 12:14~12:24 ヒップホップダンス ダンス教室 (Three+Seven) 12:26~12:36 フラダンス ダンスチーム (オハナクラブ神奈川) 12:38~12:48 ジャズダンシング 聖光学院大学 (J-Wing) 12:50~13:00 剣道部 剣道部 (あらびん) 13:10~13:30 JAZZ演奏 横浜ニッポン (サファリアーグランド) 13:40~14:00 ミニライブ フォークデュオ (NUU)	13:30
14	14:10~14:30 つながるフォト	14:30
15	14:30~15:20 ツナガリウォーク	15:00 15:30

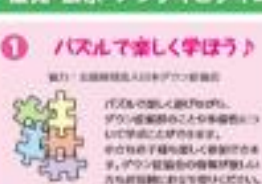
★スペシャルゲスト★



ステージ出演者紹介

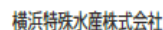


販売・展示・アクティビティコーナー紹介



ご協力いただいた皆様

協賛 (順不同)



後援 (順不同)

神奈川県教育委員会 / 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 / 横浜市教育委員会 / 横浜市健康福祉局 / 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 / FMヨコハマ / 公益財団法人日本ダウン症協会 / NPO法人アクセプションズ

協力 (順不同)

NPO法人アークシップ / 社会福祉法人ぴぐれっと / NPO法人まどか わーくす太尾 / 社会福祉法人こうよう会 ジャンプ / 株式会社ピロース / NPO法人ドリームエネルギープロジェクト / 一般社団法人アニマルセラピー こころサポート / NPO法人RE機構 / EAファーマ株式会社 / NPO法人アロハグレイス / asobi基地 / NPO法人Umiのいえ / NPO法人ぶかぶか / スネイリーズ / ANTENA be MARCHE / NPO法人不惑倶楽部 / N.U. / サファリパークDuo / 横浜市立東高校チアダンス部 / 和太鼓「あらじん」 / 慶應義塾大学ジャグリングサークル「I-Wing」 / 横浜市立大学「Second Wind Jazz Orchestra」 / 「Three×Seven スリーセブン」 / 丸の内朝大学チアダンスチーム「Morning Diamonds」 / 関東学院大学 / 株式会社Studio7 代表(アナウンサー)長谷部真奈見 / equalto produced by Accenture / 日本ガーディアン・エンジェルズ

共催

神奈川県

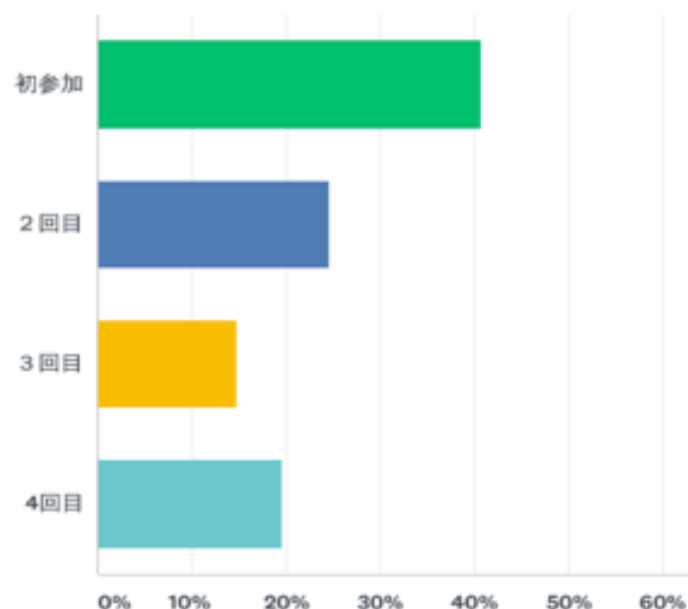
主催

一般社団法人 ヨコハマ プロジェクト

参加者アンケート結果（抜粋版）

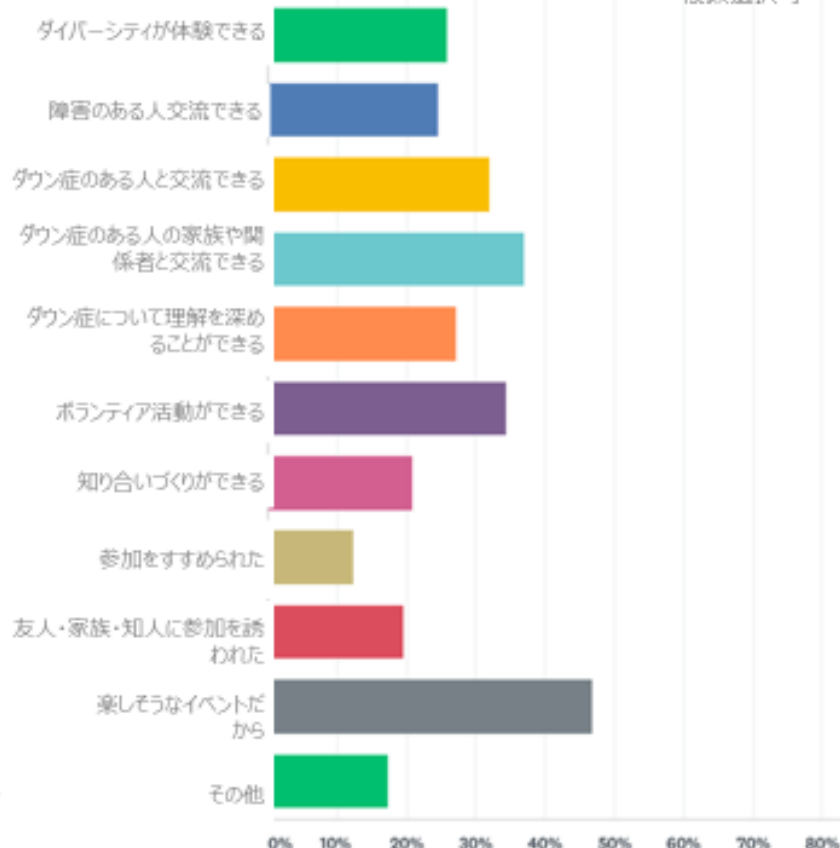
Q.1ヨコハマプロジェクト主催ウォークイベント※ 加回数

※チャリティウォークinヨコハマ、パディウォークinヨコハマ、パ
ディウォークinヨコハマ
回答数81



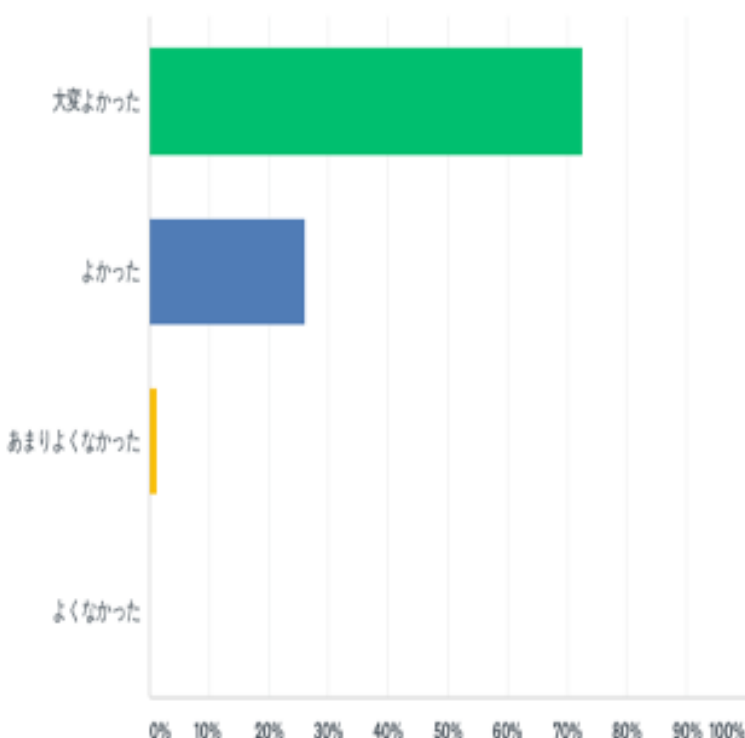
Q.3ツナガリウォークinヨコハマへの参加理由

複数選択可



44

Q.7 ツナガリウォークinヨコハマについて （参加満足度）



参加された方の声（一部抜粋）

- ・ダウン症児の母です。不幸や可哀想ではないことを知って欲しい
- ・なかなか会えない友人知人と思いがけず会える
- ・気軽に楽しく参加できるスタイルがとても良いと感じました。
- ・年々盛況さが増すのは、事務局がしっかりされているから。
- ・子ども達がとても元気で自分も彼らから元気をもらった。
- ・ツナガリウォークが、特にダウン症の人（関心がある人）だけの為のイベントではなく、色々な人が楽しめるイベントであるという事から、様々な人が、色々な障がいについて、知識ではなく体験として知ってもらえるような企画をたくさんやってもらいたいです。
- ・来年も、ツナガリウォークをやってください。
- ・初めての参加でしたが、多くの方が参加されていて想像以上の大きなイベントだった。関心はあるものの、障害を持つ方々との交流をしたことがあまりなかったため、良い経験になった。また来年も参加したい。
- ・障害のある子たちと関わりと聞き、参加する前はどっしりとしたのか心配でしたが、実際接してみるととても明るくて心配してたのが嘘みたいに楽しい時間を過ごすことができました。これからもこのような活動を続けていてもらいたいです。来年日程が合えば参加したいです。N.U.のテーマソングも耳に残りやすくとても良かったです。

クラウドファンディング実施報告

クラウドファンディングでは、ツナガリウォークinヨコハマ開催に必要な資金の一部である20万円を目標に資金調達に取り組んだ結果、12名の支援者の方々のおかげで、ファンディングを実現できました。

クラウドファンディングトップ・社会にいいこと・多様性を認め合える社会へ。横浜でウォークイベントを開催！

多様性を認め合える社会へ。横浜でウォークイベントを開催！

神奈川県 横浜 社会にいいこと 子ども・教育 医療・福祉 マイノリティ ママのチャレンジ 障害者



近藤 寛子

支援総額 220,000円
目標金額 200,000円
支援者数 12人
残り日数 終了しました

購入型 All or Nothing

プロジェクトが成立しました！
このプロジェクトは
2018年4月27日(金)23:00 に成立しました。

いいね！ 231 シェア ツイートする 0 ブックマーク 0

ヨコハマ プロジェクト

ツナガリウォークinヨコハマ収支報告書

収入

項目	金額	備考
企業協賛金	¥1,060,000	
つながりTシャツ販売	¥456,800	
先行 つながりTシャツネット販売	¥139,515	
クラウドファンディング、寄付	¥208,736	クラウドファンディング手数料差引後
当日寄付	¥66,674	
当日冊子販売	¥5,000	
当日出展者①	¥42,301	
当日出店者②	¥56,610	
当日備品レンタル代	¥36,000	
合計	¥2,071,636	

支出

項目	金額	備考
会場設営レンタル料	¥290,520	
イベント運営管理	¥800,000	
イベントつながりTシャツ	¥399,196	
イベントワークショップ・演出・ステージ	¥113,356	作業所、施設への委託、文具代
印刷代（チラシ、パンフポスター）	¥53,395	
郵送代、通信費	¥46,585	
会議代	¥10,400	アンバサダーMTG
飲食代	¥14,720	
雑費、その他経費	¥158,455	
次年度繰り越し	¥185,009	
合計	¥2,071,636	

ツナガリウォークinヨコハマ実施の主要機能／実施メンバー

イベント企画機能	構想 イベントの訴求点と実現手段の検討	マーケティング企画	広報・宣伝	プログラム企画	調達企画	協賛・後援計画
イベント実行機能		会場レイアウト設計・設営	ボランティア配置	進行管理	物品管理	安全管理
イベントファイナンス&コントロール機能		予算管理	リスク管理	プロジェクト進捗管理	クラウドファンディング対応	イベント検証

実施メンバー

ヨコハマプロジェクトメンバー

- プロジェクトリーダー 沖野 千絵
- 渉外（当事者の会）磯山 真樹子
- 渉外（福祉）御手洗 幸子
- 渉外（法人）長谷山泰三
- クラウドファンディング 重田 盾子
- 事務局 須藤 延子
- デザイン 木曾 真理
- 撮影監督 田上 晃庸
- プロジェクトオーナー 近藤 寛子

運営協力の皆様

- 司会 長谷部 真奈見
 - ウェブサイト 藤田 健
 - 運営指導 アークシップ
 - ステージ アークシップ
 - 本部 藤田 航介、安藤誠
- +
- 当日ボランティアの皆様

ヨコハマ  プロジェクト

ツナガリウォークinヨコハマへのご協力まことにありがとうございました。

これからもヨコハマプロジェクトどうぞよろしくお願いします。

ヨコハマプロジェクト メンバー一同

